

受験番号

氏名

二〇二三年度

武蔵野学院大学 国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科

特待生選抜入学試験

二〇二三年一月二十八日実施

国語総合（一〇〇点 六〇分）

注意事項

- 一 試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 二 監督者の「解答はじめ」の指示があった後、速やかに問題冊子と解答用紙の両方の所定欄に受験番号と氏名を記入しなさい。
- 三 この問題冊子は、9ページあります。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。
- 四 解答は、解答用紙の所定の欄に記入しなさい。
- 五 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 六 不正行為について
  - ① 不正行為に対しては厳正に対処します。
  - ② 不正行為に見えるような行為が見受けられた場合は、監督者が注意をしますので、注意や指示に従ってください。従わない場合には、不正行為とみなされる場合があります。
  - ③ 不正行為を行った場合は、その時点で受験を取りやめさせ退室させます。
- 七 試験終了後、問題冊子は回収します。

第一問 次の傍線部の漢字の読み方をひらがなで答えなさい。

- (1) 薄暮が迫り、家路を急ぐ。
- (2) ピッチャーの強肩が、今年の優勝につながった。
- (3) 実験で酢酸を使う。
- (4) 五月雨式に来る連絡に焦りを感じた。
- (5) 一献傾ける。
- (6) 反対派も多いため、漸次的に制度の改正を試みる。
- (7) 反物から選んで着物を注文する。
- (8) 黄味がかかった灰色を灰汁色と呼ぶ。
- (9) 家具を廉価で買う。
- (10) 外科の手術には縫合糸が欠かせない。

第二問 次の空欄に入る漢字を使った熟語を選択肢の中から一つ選び、記号で答えなさい。

(例) ( ) らかに話す

ア 急流

イ 華麗

ウ 円滑

エ 潤沢

正答 ウ (滑らかに話す)

(1) 竹を ( ) いで槍を作る。

ア 研究

イ 磨耗

ウ 忙殺

エ 掘削

(2) ( ) なもてなしに感謝する。

ア 一丁

イ 懇切

ウ 休憩

エ 開墾

(3) この問題の全体像は ( ) ね理解した。

ア 凡庸

イ 慨嘆

ウ 気概

エ 極力

(4) 理不尽な目にあって、( ) りを覚える。

ア 憤死

イ 嘔飯

ウ 古墳

エ 奮起

(5) 上司からかけてもらった ( ) いの言葉に嬉しくなった。

ア 親切

イ 苦勞

ウ 慰留

エ 厚意

### 第三問

次に示すことわざや慣用句、故事成語などについて、(1)から(2)については意味する内容について最適な選択肢を記号で答えなさい。また、(3)から(5)については、示されている意味となる慣用句、ことわざ、故事成語などとなるように括弧の中に挿入すべき適切な語句を漢字で答えなさい。

(1) 袖振り合うも他生の縁

- ア 人との別れは寂しいものだが、いつかまた必ず再会できる。
- イ 人との別れは自分の力ではどうすることもできず、虚しい。
- ウ どんなに小さなことも偶然ではなく、自分の意思によって起こる。
- エ どんなに小さなことも偶然に起こるのではなく、すべて深い宿縁によって起こる。

(2) 論語読みの論語知らず

- ア 書物に書いていることを知ったかぶりしている様子。
- イ 書物に書いていることを誤って覚えている様子。
- ウ 書物に書いていることを理解しているが、実行していない様子。
- エ 書物に書いていることを声高に批判している様子。

(3) 小さな悪い点を直そうとして、かえって全体をだめにしてしまうこと。  
角を矯めて( )を殺す

(4) 当事者の争いに乗じて、第三者が苦勞せず利益を手にする事。  
( )の利

(5) 焦りすぎると、かえって失敗を招いてしまうこと。  
急いで事は( )じる

第四問 次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

※この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

※この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

※この問題は、著作権の関係により掲載ができません。



※この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

(1) 本文中にある三箇所の空欄( a )に入る共通のことばを選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア きつと      イ 必ずしも      ウ まさか      エ いまや

(2) 空欄( A )から( D )に入る接続詞の組み合わせで適切なものを、選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

ア A いずれにしても B なお C しかも D しかしながら

イ A なお B しかも C しかしながら D いずれにしても

ウ A しかも B しかしながら C いずれにしても D なお

エ A しかしながら B いずれにしても C なお D しかも

(3) 傍線部①について、「きわめて日本的な用法、概念」として用いられる日本における「国際化」とはどのような意味であるか、文中から二つ抜き出して答えなさい。なお、それぞれ三五字以上とすること。

(4) 傍線部②について、「ナショナルなボーダレス」とはどのような状況を指すか、文中から抜き出して答えなさい。

(5) 傍線部③について、グローバル化した環境問題の具体例を、本文中の例を一つ挙げて答えなさい。

(6) 日本における国際化の意義を説明した上で、その課題について、一三〇字以上一五〇字以内で自分の考えをまとめなさい。

受験番号

氏名

第一問（各2点）

(9)	(7)	(5)	(3)	(1)
れんか	たんもの	いっこん	さくさん	はくぼ
(10)	(8)	(6)	(4)	(2)
ほうごう	あく	ぜんじ	さみだれしき	きょうけん

※6

※5

第二問（各2点）

(5)	(3)	(1)
イ	ウ	エ
	(4)	(2)
	ア	イ

第三問（各2点）

(5)	(3)	(1)
仕損	牛	エ
	(4)	(2)
	漁夫	ウ

※2

※1

